

平成22年度下半期 財政運営状況

区では、毎年2回、歳入歳出予算の補正や執行状況などを公表し、財政面から区政運営の状況を区民の皆さんにお知らせしています。今回は、22年度に予算を補正して取り組んだ事業と、23年3月末現在の財政状況の概要をお知らせします。

なお、区財政の収支は、5月末までを収入と支出を整理する期間としているため、22年度決算の概要は10月末にお知らせします。

【問合せ】 財政課（本庁舎3階） ☎（5273）4049へ。

一般会計

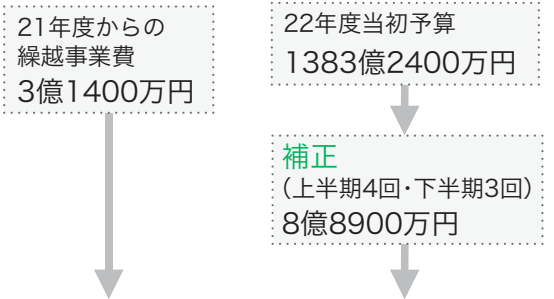
■ 予算の概要

平成22年度の最終予算は、7回（下半期3回）の補正を行った結果、1392億1300万円でした（右図）。主な補正予算の内容は右表のとおりです。

■ 収入・支出の状況

23年3月末現在、予算現額1395億2700万円（21年度から繰り越した事業費3億1400万円を含む）に対し、収入済額（歳入）は1127億4700万円（収入率80.8%）、支出済額（歳出）は1112億3800万円（執行率79.7%）です（下図）。

<一般会計の流れ>



★予算の補正とは、すでに決まった予算を追加・減額によって変更することです。

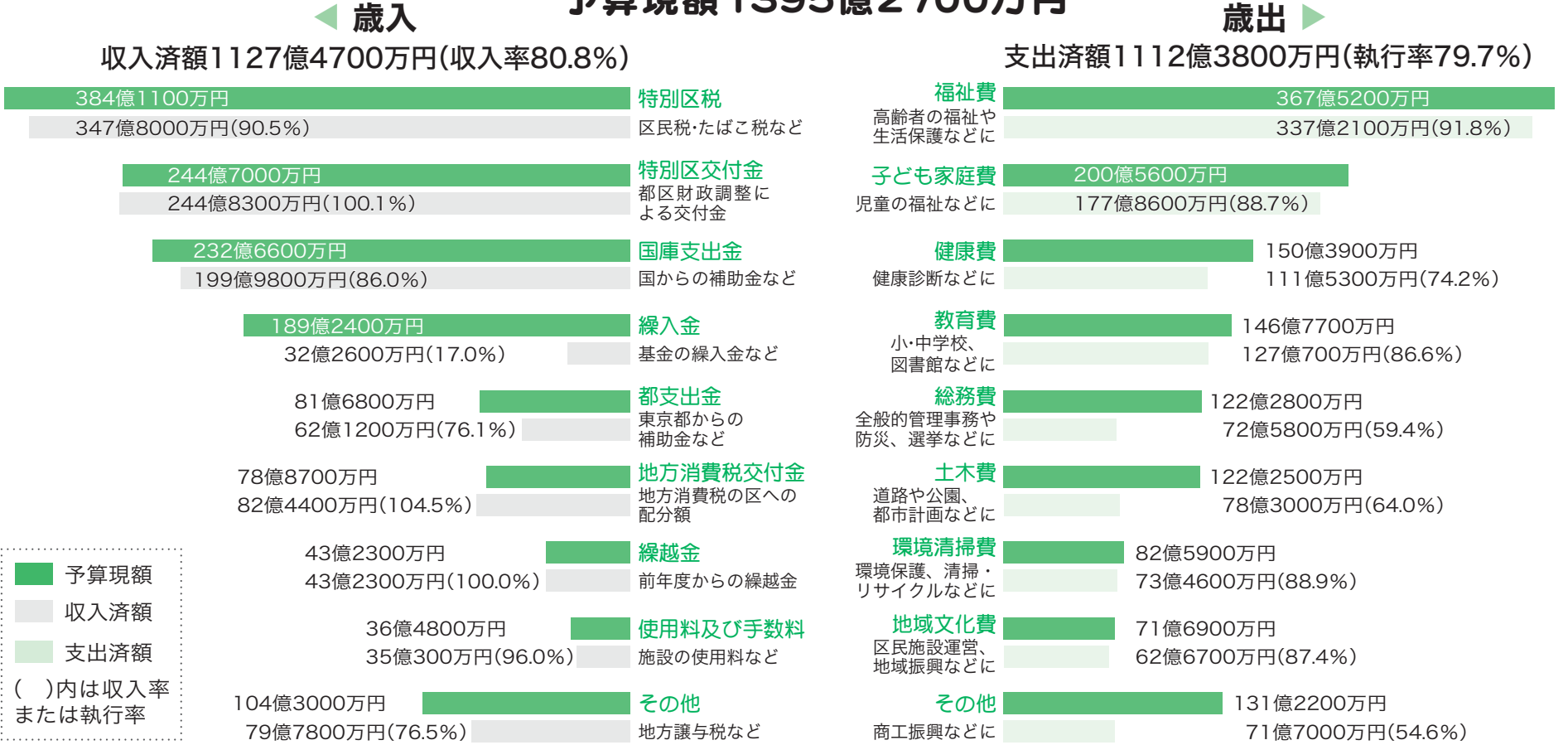
- ★予算は一般会計と特別会計に分けられます。一般会計では、特別会計以外の区政に必要なあらゆる収入と支出を扱います。
- ★歳入・歳出予算は、1つの会計年度内の収入と支出の見積もりです。収入済額・支出済額は実際の収入と支出の額です。

<予算を補正して取り組んだ主な事業>

補正事業	補正予算額
子ども手当（2回補正）	32億9210万円
予防接種（2回補正）	1億4031万円
大久保第一保育園・大久保三丁目アパート耐震強化等設計委託	750万円
落合の文化歴史資源の整備（仮称・中村彝（つね）アトリエ記念館）	1億3683万円
仮称・NPOふれあいひろばの整備（設計委託）	256万円

★最終の予算の補正では、工事費などの実績に応じ、40億1760万円を減額しました。

<収入・支出済額の内訳>



区有財産

区は、さまざまな事務事業を行うために必要な庁舎・校舎・保育園・公園等の土地や建物・工作物、出資による権利等の財産を所有しています。23年3月末現在の現在高は、7860億3700万円です（下図）。

